

新たな民主主義への挑戦

気候市民会議さっぽろ2020から

海外各国では無作為抽出で選ばれた一般市民が、気候危機への対応を話し合い、政府や自治体の政策に反映させる「気候市民会議」が開催されています。この会議を日本全国に先駆けて開催した「気候市民会議さっぽろ2020」研究代表者の三上直之さんをお迎えし、くじ引き民主主義と呼ばれる政策決定への市民熟議の活用「ミニ・パブリックス」、その実社会での科学に関わる課題解決の可能性を考えていきます。

日時： 2021年11月28日(日) 14:30(開場 14:10) ~ 16:00 終了予定

講師： 三上直之さん(北海道大学准教授、気候市民会議さっぽろ2020 研究代表者)

会場： ZOOM ウェビナーによる開催

参加希望の方は、下記の URL または QR コードからお申込みください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_ZQaJzQKARwOo--CjpgiaJQ

※参加申し込みされた方には、前日までにイベントアドレスとパスワードをお伝えいたします。



参加費： 無料(可能でしたら、一口1000円程度のカンパをお願いいたします。)

カンパ振込先：三菱東京UFJ銀行 新宿支店 / 普通口座 0141091 / みんなで決めよう「原発」国民投票・代表 中村映子
その他の振り込み先 <http://gkokumintohyo.com/archives/2133>

主催： 市民グループ・みんなで決めよう「原発」国民投票

連絡先： 事前・当日連絡：090-1702-8136(鹿野) / 接続など技術的な問い合わせ(当日)：090-4030-1219(井奥)

三上直之(北海道大学高等教育推進機構准教授、環境社会学 / 科学技術社会論)

1973年千葉県生まれ。96年東京大学文学部卒業。07年同大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了。博士(環境学)。出版社勤務、北海道大学CoSTEP教員などを経て、2008年から現職。2020年、代表を務める研究プロジェクトの一環として札幌市などと協働で日本初の気候市民会議を主催。著書：『リスク社会における市民参加』放送大学教育振興会、2021年(共編著)、『地域環境の再生と円卓会議』日本評論社、2009年



●市民グループ

みんなで決めよう「原発」国民投票

<http://gkokumintohyo.com>

市民グループ・みんなで決めよう「原発」国民投票は、2011年以降、「原発」都民投票、「原発」大阪市民投票を求める直接請求を主導し、その後も静岡、新潟、埼玉の 県民投票運動に関わり、現在も各地の住民投票との連携・支援を行っています。また、政策へ市民の意見を届けるデモクラティックな方法について理解を深めるためのイベントを開催しています。